< 家 庭 >科 学習シラバス

未来へつなぐ家庭基礎365 学年・類型 2単位 教科書 科 目 家庭基礎 1年生 単位数 (教育図書) ・生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付ける。 学習の到達目標 ・様々な人々と協働し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。 評価の 思考・判断・表現 知識•技能 主体的に取り組む態度 人間の発達と生活の営みを総合的に捉 生涯を見通して、家庭や地域及び社会 様々な人々と協働し、よりよい社会の における生活の中から問題を見い出し、 え、生活を主体的に営むために必要な家 構築に向けて課題の解決に主体的に取り 侕 族・家庭、衣食住、消費や環境などにつ 考察したことを根拠に基づいて論理的に 組み、自分や家庭、地域の生活の充実向 0 表現するなどして課題を解決する力を身 いて理解しているとともに、それらにか 上を目指して実践しようとしている。 内 かわる技能を身に付けている。 に付けている。 容 ・実習作品やその過程・熊度 学習活動における発言内容や表現方法 学習活動への参加姿勢や態度 誣 ノート、プリント類 ・ノート、プリント類 ノート、プリント類 価 • 定期考查 • 定期考查 σ 洪 評価の観点 学期 月 単元名・小単元名 学 \mathcal{D} 指 内 容 A編 第1章 生涯の生活設計1 ・各ライフステージの特徴と課題を理解する。 \bigcirc \bigcirc ・青年期とはどのような時期なのかを知り、青年期に必要な自立につ 第2章 青年期の自立と家 \bigcirc \bigcirc いて考える。 族·家庭 ・家族・家庭とは何かを様々な観点から考えて、自分なりの価値観を 0 0 築く。 1 5 ・子どもを生み育てることの意義を学ぶ。 第3章 子どもの生活と保育 0 ・子どもの心身の特徴や発達、遊びの意義を知り、社会全体で子育て 学 を支援し、子育ての環境整備を行うことの重要性を理解する。 0 \bigcirc 人生の一時期として高齢期を捉え、高齢期について考える。 第4章 高齢期の生活と福祉 \bigcirc 0 6 ・わが国の高齢化の特徴を知り、高齢者福祉の現状と課題について理 期 \bigcirc \bigcirc 解する。 第5章 共生社会と福祉 ・共生社会の重要性について理解する。 \bigcirc \bigcirc D編 7 ホームプロジェクトに取り組・生活の課題を見つけ、その改善方法を考え、実践する。 \bigcirc \bigcirc \bigcirc もう! B編 8 第2章 衣生活と健康 ・人間の生活と衣服のかかわり、衣服の主な機能について理解する。 \bigcirc 0 ・衣服の表示について理解し、日常生活の中での活用について考え 0 0 9 る。 • 被服製作実習 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 10 第3章 住生活と住環境 ・人と住まいとのかかわりや、住まいの機能について理解する。 \bigcirc 学 C編 期 第1章 生活における経済 ・家計のしくみについて理解し、家計は社会と密接にかかわっている \bigcirc 11 の計画 ことを知る。 第2章 消費生活と意思決定 ・消費者の権利と責任について理解し、生活情報を活用するために必 \bigcirc \bigcirc 要なリテラシーを身に付ける。 12 B編 第1章 食生活と健康 ・食事と健康とのかかわりや、食事の役割について理解する。 1 ・食品に含まれる栄養素の種類や機能、主な食品の特徴について理解 する。 3 • 調理実習 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 学 2 C編 期 第3章 持続可能なライフ ・環境問題と、持続可能な社会を実現するための取組について理解す \bigcirc \bigcirc スタイルと環境 る。 3 ・欠席や忘れ物をせず、授業に真剣に取り組む。 学習のポイント ・意欲的に実習に取り組み、提出物は期限を守って提出する。